

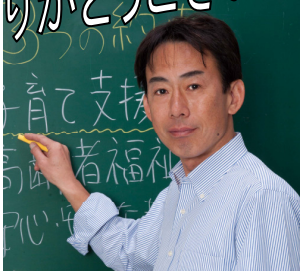


# しんじ新聞

## No.289

いつもありがとうございます!

2013年10・11月  
品川区議会議員  
無所属  
高橋 しんじ



※毎週、区政や区内の出来事についてご報告しています



## ☆☆ 品川区イス ☆☆

### 委員などの選任と議会の関係

次のうち、その選任に議会が関与しないものは、どれでしょう？

- ① 区長
- ② 副区長（2人）  
＝区長の補助機関
- ③ 教育委員（5人）  
＝教育委員会のメンバー
- ④ 監査委員（4人）
- ⑤ 選挙管理委員（4人）  
＝選挙管理委員会のメンバー



◎難易度 ☆☆☆

## 本会議報告②

### いじめ等への対策について

**Q(質問):**いじめ対策基本法が9/28に施行され、国は、基本方針を策定中である。地方自治体も「地域の実情に応じた地域いじめ防止基本方針」といじめ問題対策連絡協議会の設置に努め、学校でも同様な基本方針を策定することとなった。区として基本方針を条例化しては。



**A(答弁):**国の求める基本方針の考え方に沿って区としての方針を定める必要性がある。区の方針を示すことは大変重要であるので、条例化も含めて検討していく。

**Q:**いじめ等の早期発見のための新たな相談窓口の「目安箱」に329件、「アイシグナル」(メール等)に9件、専用電話に11件の相談があった。①寄せられた相談が重大か、そうでないかの判断に基準はあるか。②相談内容は、誰がどう判断しているか。

**A:**①いじめ等の形態は様々であり、重大であるかどうかの判断基準はない。②相談には、指導主事や学校支援チーム(※)が学級観察をしたり、相談者から話を聞いたりして即時対応している。

## 高橋しんじ事務所

東京都品川区東大井 4-13-11-304 〒140-0011  
 TEL:03-5461-8757 FAX:03-5461-8763  
 E-mail: takahashi-shinji@spa.nifty.com  
 ホームページ: [品川区 高橋しんじ](#) 検索  
 ☆過去の『区政報告』がHPでご覧になれます。  
 ☆『区政報告』への感想をぜひお寄せ下さい。  
 ☆『区政報告』をお店の片隅に置かせて下さい。

◇9月19、20日に第3回定例本会議で一般質問が行われました。前号と今号でその質疑の一部をご報告します。私の質問の順番ではありませんでしたのですべて他議員の質問です。答弁は、全て区長含め部長以上です(教育長含む)。

学校の対応だけでは難しいケースは、毎週のケース会議で話し合っって対応を検討している。教育長等が出席する拡大会議を毎月実施し、重大性についての判断をしている。

※学校支援チーム(HEARTS ハーツ)＝教育委員会内に設置。学識経験者・指導主事・警察OB等により構成し、いじめ等、学校だけでは解決が困難なケースをチームによる支援で解決を図る。◎いじめ防止対策費2,249万円

☆(私のコメント)学校支援チームを導入した成果がみられる一方で、課題も生じています。その点を改善することで、さらにより良い対応となります。また、学校支援チームと現場の教員の関係は、上下関係ではなく、風通しの良い協力・協働関係であることを望みます。

**Q:**大学や民間学習塾のように小中学校の講義の家庭への動画配信を試験的に導入しては。

**A:**全家庭でインターネット環境を整備する等、様々な課題が想定される。先進自治体の例を参考に可能性を研究していく。



## 高橋しんじプロフィール

平成23年4月5,232票(1位)のご支持をいただき、現在2期目。若草幼稚園、品川区立鈴ヶ森小・中学校、早実高、早大(政経学部政治学科 専攻は地方行政)・同大学院博士課程で学ぶ。東大研究員、塾などを経て、教師(早実高、都立日比谷高・青山高・大森高)。軟式野球ルーキーズ監督。平成19年4月、無所属・新人として初当選(2541票)。『議員力検定1級』(22年12月合格)  
 ☆初心を忘れずにガンバります!

しがらみのない無所属



# 区政報告

No.289 2013年10・11月

発行者 高橋慎司

〒140-8715 品川区広町2-1-36 4階

Tel 03-5742-6862

☆区政へのご要望をお寄せ下さい!!  
☆ご希望の方に「区政報告」をお届け(郵送他)いたします。ご連絡ください。

## 本会議報告 ②

### 区の介護保険事業について

Q: ①区の高齢者・要支援・要介護の人口に対する割合の現状と今後の増減予測は。

A: ①平成25年8月末現在、第1号被保険者(65歳以上。※1)は、7万6172人、要介護認定者(※2)は1万2818人で、割合は、16.8%。そのうち要支援者は、4,519人で、認定者に占める割合は、35.3%。今後の要介護認定者数の伸びは年0.5%程度と見込んでいる。

今後は、介護の必要性が高まる75歳以上の高齢者が増加することから、介護給付費は、増加を見込んでいる。

※1: 第1号被保険者=介護保険は、満40歳以上が被保険者。そのうち、65歳以上を第1号被保険者、40歳~65歳未満を第2号被保険者といいます。

25年9/1現在の品川区の人口は約368,000人ですので、65歳以上の高齢者人口(≒第1号被保険者)は、約20%になります。

※2: 要介護認定者=介護が必要であると公的に認定された人(要介護認定+要支援認定)。

◎25年度介護保険特別会計 211億3774万円

☆介護保険には、財政問題を中心に様々な課題があります。保険給付の無駄、要介護者の増大、介護事業者の不正行為等の問題への対応が求められます。

今後も進行する高齢化を考えると、介護保険制度の改善は不可欠ですが自治体の役割と負担の関係についても課題が生じます。



クイズの答え: ①区民の選挙で選出されます。②~④は、区長が議会の同意を得て選任します。⑤は、議会が選挙して選任します。

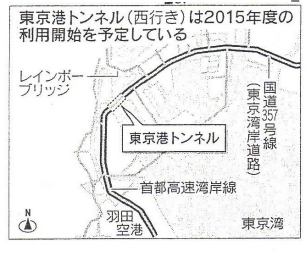
## ちょっとした話ながわ



### ◇東京湾岸道路 お台場⇒大井 海底トンネル 掘削完了

国道357号(東京湾岸道路)の西行き(お台場⇒品川・大井方面)海底トンネルの掘削工事が完了。首都高速道路湾岸線と並行して走る国道で、このトンネル区間で途切れていた。内部を整備して2015年度中の利用開始を目指す。対向車線(大井⇒お台場方面)のトンネルも2020年の東京五輪までには整備する方針。事業費は今回の片側のみで116億円。

参考: 日経新聞 10/16

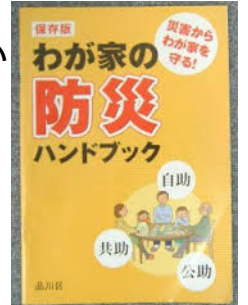


### 災害対策について

Q: ①品川区の人口(夜間人口)は、36万8千人。昼間人口(夜間人口に他の地域から通勤してくる人口を足し、他の地域へ通勤する人口を引いたもの)は52万人を超える。昼間人口に対する区の情報発信(特に防災関係)をどのようにしていくのか。②区が区民へ全戸配布した「わが家の防災ハンドブック」は、区内企業や事業者への配布はわずかだったと聞く。配布を網羅すべき。

A: ①区のホームページで企業向けに「契約」等の3つの分野を設け、さらに月2回のメールマガジンも発行している。②9月上旬に東京商工会議所品川支部を通じ会員約2,600企業に配布した。

☆区内企業自体の防災対策や災害時の区等との協力は不可欠です。今後も密接な連携を求めます。◎わが家の防災ハンドブック作成・全戸配布(24年度予算) 1420万円



Q: ケリラ豪雨について。①7/23の被害状況。②都は1時間当り50ミリの雨でも浸水被害が起きないようにする計画だが、どう考えるか。

A: ①時間最大74ミリで、床下浸水23件、床上浸水39件発生。河川の越水による被害はない。②都は、時間75ミリの降雨までは床上浸水を防止し、100ミリを超える降雨でも生命安全を確保する方針としている。都との連携を一層強化し、対策の推進を都に積極的に働きかける。



## 朝、駅前にいます!

◎『区政報告』をお配りしています。  
◎議会等の事情で変更する場合があります。  
◎見かけたらお気軽にお声をおかけ下さい。 ☆ 各7:00-9:30頃

月・水 JR大井町駅前  
火 京急青物横丁駅前  
木 JR大森駅前  
金 京急立会川駅前